

就職活動体験記

理工学部応用化学科 株式会社 ADEKA に内定。

2月に入ると学科のゼミ配属が始まり、その予備実験と就活が重なったので少しつらかったです。おそらく理系学部の人たちは同じようなことになるので頑張ってください。研究室の先生の助言で2月の生田の合同セミナーにはほぼ全日参加しました。考えてみればわかるとは思いますが、わざわざキャンパスに来てセミナーを開いてくれるのは明治の学生がほしいからセミナーを開くのです。特に学部で技術職を狙う場合はこのセミナーは特に大切です。

次に就活において特に力を入れたことを箇条書きで書きます。

- ・名刺：研究室の方針で作ってもらえました。後々、人事の方から聞いたところ、最近はなかなか持っている人は少ないので印象に残りやすいようです。また、名刺交換がうまくいったらその日のうちに必ずメールを送りましょう。
- ・レジュメ：これは面接のときに提出することになりました。これはできる限り研究室に通い、何をやっているかをしっかり把握することが大事です。作ったら、先生に見てもらいましょう。よりよいものになります。作成のポイントは6秒以内で見えて理解できるものです。理由は面接の始まった時に見るからです。紙を何枚も使うのはNG。
- ・身だしなみ：清潔にしましょう。クオリティは就活サイトなんかに記載されているLVでOK。人間第一印象が8割です。入室時は元気に挨拶しましょう。

最後に理系の学部生は院生との戦いです。狭き門ですが院生の経験を打ち破るような可能性を企業は求めているそうです。その可能性一つはコミュニケーション能力＝元気の良さだそうです。なので、疲れた時はしっかり休んでください。しっかり心の底からストレスを発散してください。僕は内定先の面接前に部活の合宿に行きました。次の日はへとへとでしたが、面接はうまくいきました。最後に読んでくれた方の就活がうまくいこう、心より願っております。